

海外グループ会社取り組み事例

グローバル企業として、世界各国でそれぞれの環境保全活動を推進中です。

海外に展開するグループ会社も、北米、アジア・オセアニア、欧州の各地で、それぞれ独自の環境保全活動に取り組んでいます。
FCV、FCPP、FME、AMDAHLにおける事例を紹介します。

FCV^{*1} プリント基板工場の ゼロエミッション対策

汚泥の再資源化対策

プリント基板の銅めっき工程では、銅を含有した大量の汚泥が発生します。この汚泥を再資源化するため、特殊な廃水処理剤の使用と独自の処理プロセスの開発により、銅の濃縮化に成功しました。これにより、廃棄物として処理されていた汚泥は有価物となり、銅原料として日本に輸出し再資源化しています。



銅めっき廃液処理設備

プリント基板廃材の再資源化対策

プリント基板を製造する際に、不良基板や、基板加工の端材が発生します。この廃材を徹底した分別により銅量を高めて、日本で再資源化するシステムを確立しました。日本でプリント基板廃材は、銅原料や道路の舗装材として利用されています。



プリント基板廃材

FCPP^{*2} 廃棄物交換プログラム

廃棄物削減のため、製造工程から排出される使用済みエタノール(5,688ℓ)とイソプロピルアルコール(2,902ℓ)を、有価物として売却し、経費の節減をはかっています。売却された薬品は、印刷工程で使用する添加剤として利用されています。

また、外部から持ち込まれた包装材(段ボール箱、トレイなど)も分別され、リサイクル会社に販売しています。

FME^{*3} の環境への取り組み

お客さまから回収したプラズマディスプレイ包装箱を段ボール、木製プレート、ポリプロピレン緩衝材などに分別、収集し、リサイクルしています。また、複数回使用できる包装箱の導入や、紙製の緩衝材製造装置を導入運用しています。



分別された包装箱

AMDAHL^{*4} の環境への取り組み

AMDAHLは、16年以上前からオフィス紙、ソーダ缶および瓶などの回収・再利用プログラムを開始しています。2000年度にはこのプログラムにより概算180,650ドルのごみ処理料金を削減しました。こうした活動は高く評価され、政府および地方自治体からいくつもの賞を受賞しています。具体的な活動は、次のとおりです。

リサイクル製品の購入：紙タオル、荷造り用資材、紙オフィス備品、トナーカートリッジなど
紙消費を削減するための両面コピー、電子メールの奨励
フロッピーディスク、包装材、建築廃材などのリサイクル
旧式製品および設備の処理による貴金属、再生IC、鉄および非鉄金属の回収と売却



包装材のリサイクル装置

^{*1} FCV：富士通コンピュータ・プロダクツ・オブ・ベトナム
^{*2} FCPP：富士通コンピュータ・プロダクツ・オブ・ザ・フィリピンズ
^{*3} FME：富士通マイクロエレクトロニクス・ヨーロッパ(ドイツ)
^{*4} AMDAHL：アムダール(アメリカ)